

「特別非常勤講師」として勤務可能な地区・ブロックについて

別紙4 (共通)

区部東ブロック	区部北ブロック	区部南ブロック	多摩北ブロック	多摩南ブロック
07墨田区	05文京区	01千代田区	32立川市	31八王子市
08江東区	06台東区	02中央区	35青梅市	33武蔵野市
21足立区	14中野区	03港区	37昭島市	34三鷹市
22葛飾区	15杉並区	04新宿区	40小金井市	36府中市
23江戸川区	16豊島区	09品川区	41小平市	38調布市
	17北区	10目黒区	43東村山市	39町田市
	18荒川区	11大田区	44国分寺市	42日野市
	19板橋区	12世田谷区	45国立市	48福生市
	20練馬区	13渋谷区	49狛江市	50東大和市
		ほか島しょ部	54多摩市	51清瀬市
			55稲城市	52東久留米市
				53武蔵村山市
				57羽村市
				58あきる野市
				59西東京市
				62瑞穂町
				64日の出町
				66檜原村
				67奥多摩町

ブロックについては、小・中学校数の均衡、路線等の利便性を考慮した区分けです。

ブロック内の各地区名の前2桁は行政上の地区番号です。

「活動可能な地区」として「07墨田区」を挙げる場合は「07」となります。

現在、網掛けをした地区（色付きの地区）で、特別非常勤講師の任用が予定されており、原則、これらの地区（色付きの地区）に紹介を行います。